

10月20日(金)アントレプレナーシップワークショップ

- ・ 2年生 3クラス(計119名) 同時並行で実施(45分×2 10分休憩)
- ・ 学校教員の方のサポートのもと、各クラスに大学教員、ファシリテーター(学生 SHI & 早大)を配置

自己紹介・アイスブレイク

1,2,3,ハイタッチをみんなで (間違ってもよい、というムード作り)



【説明】アントレプレナーシップとは



アントレプレナーが
もっている共通の心がまえや姿勢を
アントレプレナーシップ
(起業家精神：きぎようかせいしん)
といいます。

- ◆ 常識 (じょうしき) を打ち破る
- ◆ 新しいことに挑戦する
- ◆ 世界を良くしたい! というきもち
- ◆ 冒険心 (ぼうけんしん) !
- ◆ 失敗を恐れないきもち!

アントレプレナーシップとは?

困難や変化に対し、
与えられた環境のみならず
自ら枠を超えて行動を起こし、
新たな価値を生み出していく力

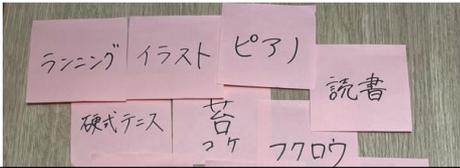
- > 起業を目指す人だけのものではない
- > どんな職業を選んでも、どんな人生を選んでも誰もが
必要な力

10月20日(金) アントレプレナーシップワークショップ

【ワーク】自分が好きなこと 記入したものを並べ、グループ内で共有（立ってぐるぐる）

Q1. あなたは誰か？ Who I am?

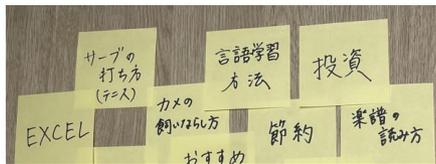
あなたがわくわくすること、興味があること、好きなこと、能力
どんなに小さな事でもよいです。



【ワーク】自分が知っていることは？

Q2. あなたの知っていることは？ What I know?

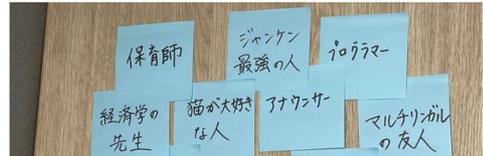
あなたの経験（行ったことがある場所、やったことがあること）、受けた教育、
習い事、知っていること、できること、得意なことなど
どんなに小さな事でもよいです。



【ワーク】自分が知っている人は？

Q3. あなたの知っている人は？ Whom I know?

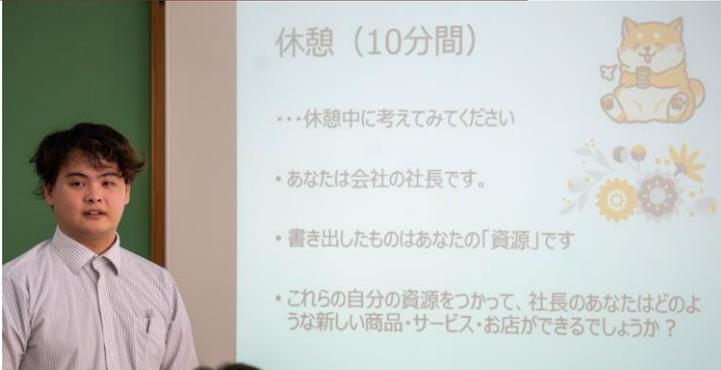
家族や親戚、近所の人、身近な人、身近な人の友達、
ちょっと知っている人、職業訓練で出会った人など
具体的に、職業やその人を特徴づけることも記入



10月20日 アントレプレナーシップワークショップ

アイデア出しの練習

ファシリテーター 2 人による掛け合い (実演)



グループ内でアイデアを出す練習

担任の先生の誕生日パーティを計画しよう！

デモンストレーション

YES, BUT (いいね！でも・・・)

YES, AND (いいね！それだったら・・・)

こっちでやってみよう！

グループワーク

グループでできることを考え、一押しアイデアを選択

グループワーク (合計25分)

1. みなさんは、ある会社の仲間 (チーム) です。チームで作れる商品・サービス・お店を沢山考えよう (20分) YES, ANDで・・・!

- ・自分でやりたことも共有
- ・チームメートの付箋をまとめて検討
- Q1. あなた「達」は誰か? (ピンク)
- Q2. あなた「達」が知っていること (黄色)
- Q3. あなた「達」が知っている人 (青色)

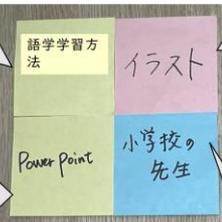
2. イチオンの商品・サービス・お店を選択しよう (5分)

- ・選択基準は以下の二つ
- ・レア度 (自分たちのグループでしかできないことか?)
- ・お客さん(そのアイデアを使いたい人がいるか?)

あとで隣のチームと発表しあいます。

アイデア創出の例

英語の学習方法に詳しいメンバーに、小学生でも理解できる入門講座を考えてもらおう!



イラストを描くことが好きなメンバーに、文字を極力使わず、視覚的に理解できる図や絵を描いてもらおう!

パワーポイントが得意なメンバーに、プログラムの入門講座の内容やイラストの素材を送って、資料を作ってもらおう!

小学生に向けて、イラストを使った直感的にわかりやすい英語の学びの本を作ろう!!!

仲が良い小学校の先生に、情報の授業で活用してもらえよう、お願いしてみよう!



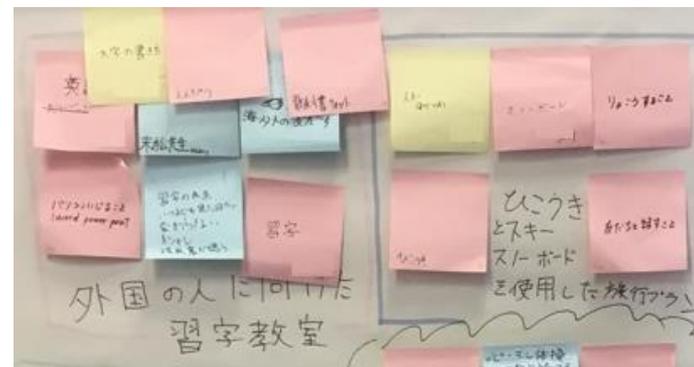
10月20日 アントレプレナーシップワークショップ

隣のグループどうして発表

自分の資源から出発したこと、仲間の力で具体化したことを実感

発表

- 一押しアイデアについて、となりのグループと発表しあってみてください。
- どんな資源を使って、どのような商品・サービスを行いますか？
- 隣のチームとくっつけるとなると良くなる、自分たちの資源はなんですか？自由に話あってみてください。



振り返り

振り返り

- 今日「アントレプレナーシップ」について学びました。
- いかがでしたか？

ワーク

- 自分の「資源」を書き出してみようでしたか？
- 職業体験で得た新しい「資源」は何でしたか？
- グループのみんなの「資源」を聞いてどう思いましたか？
- ひとりの「資源」で考えるのと、グループの「資源」を持ち寄って考えるの間に何か違いはありましたか？



エフェクチュエーション 5つの原則

- **バード・イン・ハンド (手中の鳥)**
• 手段から始めよ。完璧な機会を待ってはいけない。自分が何者で、何を求めているか、誰を知っているのか、すぐに手に入るものをもとに、行動を開始する。

- **アフオーダブル・ロス (許容可能な損失)**
• 自分は何を失っても大丈夫か、を考える。

- **レモネード**
• 不確実な状況から生じる驚きを受け入れ、既存の目標に縛られることなく、柔軟性を保つ。

- **クレイジー・キルト (パートナーシップの形成)**
• 未来を共に創ることに、本気で取り組んでくれる人々や組織とパートナーシップを形成する。
- 仲間を作って一緒に進む

- **飛行機のパイロット原則**
• コントロール可能なものをコントロールする。

誰もが学べる！！

10月20日 アントレプレナーシップワークショップ

ワークショップを終えて



【参加メンバー】

県立保健福祉大学大学院ヘルスイノベーション研究科
教授 副研究科長 早稲田大学研究戦略センター教授
アントレプレナーシップセクション副所長 島岡未来子

早稲田大学理工学術院創造理工学部社会文化領域
准教授 芳賀和恵

ヘルスイノベーション研究科講師 黒河昭雄

イノベーション政策研究センター研究員 伊藤紗也佳

【ファシリテーター】

ヘルスイノベーション研究科修士課程在学
石川雄一、田名部裕希、中原越

早稲田大学 教育・総合科学学術院博士課程
伍翔南

早稲田大学 Beyond 2020 NEXT PROJECT学生メンバー
服部真也斗、澤田健佑、新見蓮

